

障壁画等文化財の画像情報配信

(京都国際文化交流財団)

<http://www.kyo-bunka.or.jp/>

〔概要〕

日本の長い歴史の中でその文化的創造の中心的役割を担ってきた京都では、文化遺産が過去から現在へと継承され大切に保存されている。デジタルアーカイブとは、この文化遺産をデジタル画像に保存し、文化財の貴重な情報を保管し後世に正確に伝える。また、文化財をデジタル化し世界へ向けて発信することで、歴史ある京の伝統産業の活性化が図られ、新しい「京都ブランド」の誕生を支援している。

〔コラム〕

財団法人京都国際文化交流財団では、主に京都の文化財のデジタルアーカイブ事業や日本の文化の国内外への発信事業を行っています。日本の文化財は屏風や襖といった和紙製のものが多く、その劣化は西洋の絵画と比べると著しいものがあります。また、建物の一部であることが多く、温度変化の激しい日本においては美術館など環境を管理された場所への早急な移動が必要となっております。とはいえ、実際の所蔵先から離れてしまえば、なかなか一般の人々に作品を見ていただくことができなくなってしまいます。そこで、当財団ではそのような文化財を最新のデジタル技術によってデータとして保存するとともに、特殊な和紙に出力したのちに伝統工芸士の手によって金箔加工等を実施し、実物にきわめて近い複製品を制作しています。そのようにして制作した文化財の複製品を元の所蔵先の寺院等に設置し、本物は美術館等にて厳重な温湿管理をすることにより文化財保存に貢献する活動を行っています。

また、活動は保存のみにとどまらず、そのような複製品を利用した国内外への日本の文化の発信に力を注いでおります。本物を海外に持ち出すことは非常に困難であり、展示環境も厳しく制限されます。そこで当財団においてアーカイブした複製品を利用し、より多くの方に日本の文化に触れていただければと考えております。本年は、現在キヤノン株式会社と共同で遂行しております『文化財未来継承プロジェクト』（愛称：綴プロジェクト）の第2期が終了し、4月より第3期が始まる年となります。様々な文化財の高精細デジタル撮影、そして高精細複製作品の制作に注力することで、今後も日本文化の保存、発信事業に努めていき、国内外にその素晴らしさを伝えていく活動を行ってまいります。

(京都国際文化交流財団ホームページより)

The screenshot shows the top portion of a website. At the top left is the logo for the 財団法人 京都国際文化交流財団 (NPO Kyoto International Cultural Exchange Foundation). Below the logo is a dark navigation bar with white text for: トップページ (Home), 財団の目的 (Purpose of the Foundation), ごあいさつ (Greetings), デジタルアーカイブ事業 (Digital Archiving Project), 国際交流事業 (International Exchange Project), お問い合わせ (Contact Us), and 文 (Text). The main content area has a light yellow background with a traditional Japanese ink wash painting of a figure. The text reads: 記憶から記録へ... (From Memory to Record...) and memory to record. Below this is a light blue box with the text: 当財団は、京都において府民の国際交流のため、研修・研究・教育及びその普及・交流活動を行い、もって青少年の健全な育成や府民の国際文化の理解、親善、発展に寄与することを目的としています。 (Our foundation aims to contribute to the healthy growth of young people and the understanding, goodwill, and development of international culture among citizens in Kyoto through training, research, education, and exchange activities.) At the bottom, there are two horizontal bars: a dark grey one for 新着情報 (New Information) with the text: ニュースリリースのバックナンバーはこちら | イベントのバックナンバーはこちら (Back numbers of news releases are here | Back numbers of events are here), and a light grey one for 所在地 (Location) with the text: リンク (Link).

(問い合わせ先) 京都国際文化交流財団 TEL : 075-213-0003